



1. 法人機能の強化と財政健全化計画の遂行

- ①理事会・評議員会の開催
- ②部会・委員会の開催
- ③定例三役会の開催
- ④監査会の開催
- ⑤行政懇談会の開催
- ⑥課長会及びプロジェクト会議の開催
- ⑦職場改善委員会の開催
- ⑧賛助会員の募集
- ⑨寄付金の募集
- ⑩財政健全化計画の遂行
- ⑪共同募金運動の拡充
- ⑫居宅介護支援事業の実施
- ⑬訪問介護事業の実施
- ⑭障がい者自立支援事業の実施
- ⑮葬祭事業の実施
- ⑯目標管理、人事考課制度の研究と労務・税務管理の法令順守の徹底
- ⑰地域福祉活動計画の見直し
- ⑱新会計基準への移行

2. 人権と福祉意識を携えた人づくり

- ①役職員研修会の開催
- ②各種研修会参加による自己研鑽と資格取得の推進及び支援
- ③職員育成プログラムの実施
- ④人権・同和問題に関する意識の向上及び取り組み
- ⑤福祉教育プログラム実施の基盤整備
- ⑥福祉教育読本の配本
- ⑦福祉入門教室の開催
- ⑧ボランティア養成講座の実施及び支援
- ⑨ボランティアの募集とボランティアコーディネート機能
- ⑩ボランティア連絡協議会への支援
- ⑪小中学生ボランティア事業の開催
- ⑫住民福祉講座の開催
- ⑬認知症サポーター養成講座の開催
- ⑭キャラバンメイト（講師）スキルアップ研修の開催
- ⑮ハートフルキーパーの育成支援
- ⑯福祉・介護等の人材登録

⑪小中学生ボランティア事業の開催

小中学生のボランティア意識の向上を目的に開催し、福祉に対する意識を醸成させるような取り組み（清掃活動、バリアフリーについての学習、障がい者の理解と福祉用具の体験など）を行います。

⑫住民福祉講座の開催

ギネスに登録され世界最高齢となられた皆川ヨ子さんを輩出した福智町において、福祉や健康への意識付けを行い、さらなる住民の健康と福祉意識の高揚を図るために開催します。

⑬認知症サポーター養成講座の開催

認知症に対して正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を養成します。また養成講座の講師であるキャラバンメイトの養成も行います。

⑮ハートフルキーパーの育成支援

各地域における小地域（30世帯から50世帯）を基準に、地域の支え合い活動の担い手となるハートフルキーパーの設置・育成を進めていきます。

3. 地域における新たな支え合いのネットワークづくり

- ①ふれあい交流事業の充実と拡充
- ②地域支え合い体制づくり事業の実施（※次頁参照）
- ③緊急カプセル配布事業の実施
- ④保健・医療・福祉実務者連絡会議（サポーター会議）の開催
- ⑤災害時ボランティアセンターの設置及び被災者支援の取り組み
- ⑥金田在宅介護支援センター事業の実施と連携
- ⑦人権と福祉のまちづくり総合計画推進会議への参画と協力
- ⑧緊急通報システム（行政）利用者への支援
- ⑨地域包括支援センター、関係機関・団体との連携